



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2021～2022 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「あなたを Happy に」-Make You Happy-



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

◆会長 大原 誠 ◆幹事 下田 徳彦 ◆会報委員長 長瀬 栄二郎 ◆会報担当 前越 路子

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30~

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1292 回	55 名	55 名	44 名	——	80.00%
前々回 1290 回	55 名	55 名	40 名	2 名	76.36%

●点 鐘

●ロータリーソング

それこそロータリー

●高山中央ロータリークラブ職業倫理基準

●会長の時間

会長 大原 誠

みなさん、こんにちは。第 1292 回例会、会長の時間のご挨拶を申し上げます。先週は、全国信用組合中央協会という信用組合の上部団体の理事会に出席のため、例会を欠席させていただきました。「会長の時間」の代理をお務めいただきました岩本副会長には、お忙しい中お手数をおかけしました。ありがとうございました。6 月 6 日（月）を欠席する旨、事務局の河上さんに伝えましたところ、今年度、例会は皆出席していることから、会長という職責に鑑みまして、メイクアップをして 100%出席を達成するようにとの養成がございました。併せまして、料金はかかりますが「ロータリー E-Club」で簡単



メイクアップできるとのことでしたので、早速調べてみることにしました。ネット検索すると、12 の E-Club のリストが URL とともに掲載されていたので、いくつかの E-Club のサイトを確認したところ、それぞれメイクアップの方法や料金が異なっていました。とりあえず 5 つの E-Club の内容を確認し、その中で料金が安く、一番簡単にできそうなところが「Rotary E-Club Sunrise of Japan」でしたので、早速トライしてみました。氏名、所属クラブ名、やクレジットカードでの支払いなどを登録し、メイクアップ要件として 30 分以上のホームページ内容の閲覧と 100 字程度の投稿が必要でしたので、一応 30 分かけて掲載内容を見たあと、2021-22 年度の地区テーマ“つねに超私の奉仕を胸

に”について、その趣旨と自身の思いを書いて投稿したところ、直ぐに「メイクアップ証明書」と題するメールが届き、完了しました。投稿分の内容のチェックはありませんでしたので、「今日は何の日」の投稿でも良いかもしれません。所要時間は 1 時間もかからず、メイクアップ料は 1,000 円でした。他の E-Club

では、300 字居樹の投稿やいくつかの設問に対し 100 字以上で答える必要があったり、メイクアップ料が 2,000 円のところもございます。後日、再度調べましたら、「東京ピースウィングロータリークラブ」が、メイクアップ料金 500 円と一番安いことがわかりましたので、「東京ピースウィングロータリークラブ」を覚えておいていただければと思います。ロータリー E-Club は名称のとおり、オンラインで例会を開催するロータリークラブです。6 年間の試行期間を経て、2010 年 6 月より正式に国際ロータリーの加盟クラブとなりました。基本的には WEB 上でメイクアップが完結する方式で、時間の制約ありませんし、出張あるいは仕事のスケジュールの関係で出席できなき場合においては、非常に簡単で便利な方法なので、今後も活用していきたいと思った次第です。さて、先週そして本日のプログラムは、各委員会のクラブアッセンブリーで 2021-22 事業年度の活動報告をいただきますが、例会もあと 1 回を残すのみとなりました。当地域のコロナ感染も収まってきていますので、次週の最終例会・親睦会が予定通り、リアル開催できますことを祈念し、会長の時間のご挨拶とさせていただきます。

● 幹事報告

◎ 国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

・ 2021-22 年度「映像地区大会」USB お届けのご案内

○ 国際ロータリー第 2630 地区濃飛グループ次期ガバナー補佐より

・ 第 1 回ガバナー補佐訪問について
7 月 11 日 (月)

○ ロータリー米山記念奨学会より

・ ハイライトよねやま 267

幹事 下田 徳彦



* ポールハリスフェローマルチプル 2

足立 常孝/松之木 映一/中田 一男/
清水 幸平/ 仲谷 政美



<ロータリー財団表彰>

* ポールハリスフェロー

前越 路子/高橋 厚生/内田 茂



<2020~2021 年度 RI 表彰>

ロータリー賞受賞



直前地区代表幹事 感謝状

* ポールハリスフェローマルチプル

田中 雅昭



直前地区会計長 感謝状



●クラブアッセンブリー

1. 職業奉仕委員会

委員長 大保木 正博

職業奉仕委員会は、基本方針を、「ロータリーの理念の根幹である職業奉仕を原点に戻り今一度学び、そしてクラブに所属し活動する意義を会員皆で共有する。」として、久しく行って



いなかった外部講師による二回の卓話例会を計画していましたが、コロナ禍が収まっていない場合にはウェブによる卓話も視野に入れていましたが、例会予定日近辺で予想以上にコロナ感染が広がるなどの想定外の状況となり、2回予定していた担当例会のうち1回の例会が中止となりました。最終的には4名の当クラブ会員の皆さんによる卓話例会を1回開催するに留まりました。度重なる例会中止で何度も発表を延期して頂くことになりました。スピーカの皆さんには大変失礼をしながら、快く応じて頂きましたことに厚く御礼申し上げます。多様な職業で活躍する当クラブメンバーは職業奉仕を実践する素晴らしい講師ですし、クラブメンバーの方の職業奉仕に対する考えや自分の職場での実践をお聞きすることもまた会員それぞれが職業奉仕の意義を考えるよい機会になると改めて感じました。予算は20,000円を計上しましたが、前述の通り外部講師を招いておらず、執行はありません。

2. 研修委員会 基本方針

委員長 高原 清人

会員にロータリーについての知識と情報を提供する共に、ロータリークラブに所属し活動する意義を深めていただく。研修とは教育ではなく、情報の共有であるとの考えに基づき、皆さんが関心を持ってもらえる情報の発信に努めます。



活動計画

- ・新しいロータリーの情報を会員の皆さんに提供する
- ・新会員並びに入会の浅い会員を対象に、本年度2回のIDMを計画しております。ロータリーについての知識を深めると共に、会員相互のコミュニケーションを図ります。
- ・新会員オリエンテーションの折にはロータリー情報を提供します。

先ず IDM であります。コロナ禍でもあり対策を考慮の上、2021. 11. 26 に恐る恐る開催いたしました。久しぶりのリアルの対面交流の場でもあり新鮮味を感じました。「IDM」の名称は今や手続き要覧の中からも消えており、言葉だけが幽霊のように飛び交っていますが、他クラブは独自の解釈で、継続して見える所もあります。当クラブも独自の解釈で交流の一つの手法として「IDM」を行っていかれたらと思います。本年度も水口さん、中屋さん2名の新会員の方を当クラブにお迎えできました。オリエンテーションの折には研修委員会として全員体制で、ロータリーの情報提供に努めてまいりました。来る6/15には1名のオリエンテーションが控えており新たな会員さんが入会される予定で在ります。当委員会として最後のご奉公となりますが、精いっぱい努めてまいります。至らないところは多々あったと思いますが、1年間どうもありがとうございました。

3. 会員維持増強委員会

委員長 熊崎 元康

JC・YEGのそれぞれの会長に「ロータリーとの活動連携の可能性」について卓話を頂く例会、会員増強に多大なる貢献をして見える会員の皆さんから「新会員勧誘について」思うこと注意する



こと等卓話を頂く例会を企画致しましたが、コロナ禍2例会とも休会となりました。活動らしいことが出来ず皆様にはお詫び申し上げます。また、会員基盤維持増強委員会担当理事としては、公共イメージIT委員会がZOOMについての例会を開催されコロナ禍に適応した例会開催方法を提案して頂いたことに感謝いたします。以上、活動報告とします。一年間、有難うございました。

4. 公共イメージ・IT委員会 委員長 前越 路子

委員長前越、副委員長和田さん、委員井ノ下さん、高木さん、中田専太郎さん、久々野さん、水口さんというメンバーで活動しました。コロナ禍の中、例会が開けずオンライン例会をする方向で活動しました。そのため、クラブで使用するスピーカー、タブレットの



購入をしました。8月23日の例会では、オンライン例会で使うZoomの使い方等を久々野さんの会社の方に、レクチャーしていただきました。12月13日の例会では、実際にZoomで例会を開くとどうなるかということをやってみました。例会出席者全員で行うと回線が動かなくなるかもしれないとのことで、各テーブル1名の方にスマホ、タブレットで、つなげてもらって、オンラインでつなぐとどうなるかを実感してもらいました。委員会としての活動は以上でしたが、その後1回オンライン例会を行った際に委員会メンバーでサポートをしました。つなげ方がわからない方は、事務局に来てもらって、スマホの設定をする、Zoomの設定をして、事務局の隣の部屋から参加できるようにする、など最初の試みでしたが、案外参加者も多く良かったと思えました。今後の課題として、オンラインでつなげた時に、個人の特定をするにはどうするか、参加時間はどうするか、など色々ありますが、あとの方々にお任せしようと思えます。

5. 奉仕プロジェクト委員会および社会奉仕委員会 委員長 田中 雅昭

奉仕プロジェクト委員会としては基本方針である、3委員会(社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、ロータリー財団委員会)と連携し地域社会の発展に寄与する。と言う方針により活動を進めて参りました。



1. 《奉仕プロジェクト委員会》

3委員会の合同事業として、地区補助金を活用した「レーザー彫刻機にてコロナ対策呼び掛け看板作成」を7月15日高山工業高校インテリア科にて生徒さんと共に作成し、高山工業高校様へレーザー加工機を寄贈すると共に、コロナ対策呼び掛け看板を市内小中学校(31校)へ贈呈しました。8月23日の例会にて高山市教育委員会様、岐阜県立高山工業高校様の出席のもと贈呈式を行いました。予算は360,000円に対して、決算額303,351円です。

2. 《社会奉仕委員会》

基本方針「ウイズコロナでの社会奉仕とは」を共に考える。として10月11日の例会にて地区社会奉仕委員の清水幸平さんに卓話を頂きました。同時に浦田ガバナー様のDVDを合わせて視聴致しました。また社会奉仕委員長として、飛騨慈光会後援会運営委員会に令和3年7月21日、11月10日の両日出席致しました。11月10日は新築中の清和寮の視察も行い大変立派な施設が完成に向けて

進められていました。令和4年3月24日運営委員会、5月14日後援会総会、6月10日広報委員会に出席しております。予算は35,000円に対して18,000円です。

6. 国際奉仕委員会

委員長 岩垣津 亘

将来、国際交流・国際協力をめざして、3月10日より出身アメリカから高山市海外戦略課の職員として働いてみえる、真面目なエリザベス・パン様より卓話をしていただきました。市役所での仕事内容やコロナ感染のこと、アメリカのロータリークラブのこと、などなど卓話していただき国際奉仕の理解を促しました。コロナ禍におきまして2月14日と5月9日の2回の例会を計画していましたが、5月9日だけになってしまいました。もう少し国際理解をしたかったのですが、1回だけになってしまいました。次期の活動において、ますます活発に活動していただけたらありがたいと思っております。何もできませんでしたが、1年間ありがとうございました。



7. R財団委員会

委員長 伊藤 正隆

①R3. 11. 8 担当例会

地区のロータリー財団委員会の補助金を活用した事業の記録VRを会員に見ていただき、高山中央ロータリークラブでも活用できるようにしました。

②R4. 4. 14

高山祭りで人が多く出られるので、当クラブ事務所1階の会場で、ポリオ根絶基金の募金活動を会員の協力で行った。



青少年奉仕委員会

委員長 高橋 厚生

基本方針：

1. 青少年奉仕/IA 委員会及び米山記念奨学委員会の円滑な運営をサポートする
2. 対外的な活動の多い両委員会の活動を通じて、高山中央RCの活動の重要性、必要性をメンバーが実感できるように努める。

コロナウィルスの関係で急な予定変更もあり、事業設営においてご苦労されたことと感じております。また、米山奨学生スピーチにおきましては、予定変更に伴い年度をまたぐ計画となり、足立委員長、清水奨学生担当、事務局に多大なるご

協力を頂きましたことに感謝申し上げます。例会の中止に伴い、当初の予定事業すべてを実行する事は出来ませんでした。何とか無事に活動を終える事が出来ました。ありがとうございました。青少年奉仕委員会は、中学生を対象としており、高山の未来を担う子供たちに大人としてロータリアンとして何を伝えてあげられるか。米山奨学委員会では高山中央ロータリーとして、日本のロータリアンとして、グローバルな視点で何を伝え、何を学ぶ事が出来るか。が重要だったと感じたとともに、どちらの委員会も未来につながる「今」を作る機会を与えられたと思います。私の実力不足もあり、まだまだ、十分な活動は出来ませんでしたが、事業実施に当たりご協力いただきました皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

8. 青少年奉仕/IA 委員会 委員長 高橋 厚生

基本方針：

1. 青少年育成の一助となる活動を推進し「出前講座」を継続事業として実施する
2. 子供たちが高山を好きになり、地域を支える人材となれるよう事業を実施する
3. 具体的な RC 活動として、地域に実感していただき RC をしてもらえよう実施する



例会日：令和3年10月18日（月）

活動内容：出前講座（日枝中学校）

概要：対象生徒2年生158名

参加メンバー27名（本人代理社員2名含む）

例会日：令和4年6月13日（月）

クラブアッセンブリー

皆様の御協力により、一年終われます事に感謝いたします。ありがとうございました。コロナウィルスの関係で、当初予定しておりました「出前講座勉強会」及び「出前古座報告・啓蒙会」を設営できませんでしたが、参加されたメンバー宛に受け持たれた各生徒様から感謝の手紙を頂きました。総枚数130枚を超えるお手紙には、生徒皆さんの感想や想いが詰まっておりました。出前講座の意義を感じるとともに、今後も継続すべき事業と思えます。お忙しい中、ご参加いただいたメンバーの皆様に感謝申し上げますとともに、ご都合がつかなかった皆様におかれましては、ぜひ、次年度はご参加いただけますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

9. 米山記念奨学委員会

委員長 足立 常孝

①R3年10月18日に予定していた米山奨学生を招いての例会をR4年5月16日に開催しました。魏 藍天

（ギ ランテン）君 岐阜大学大学院生で、中国内陸の出身者。今年の4月から来年の3月まで、当クラブが支援する学生になりました。次年度の米山委員会の清水委員長、お世話を宜しくお願いします。
②今年度の米山財団への寄付金は、1人3,000円を理事会で決めて、寄付いたしました。



＜ニコニコ BOX＞

本年度、理事役員の皆様、一年間ご苦労様でした。
橋本 修

先週、久々に健康診断に行つて来ました。世間では、SDGs が盛んに言われていますが、自分の健康が一番サステナブルでない事を実感しました。新型コロナも一段落の兆しが見えますが、ヨルのおネーチャンとのサステナブルな関係も復活しているのでしょうか？皆さんも健康に留意して夜の経済回して行きましょう。

鶯塚 英雄

昨日、今年度最後の「はぐるま会」がありました。大変楽しいゴルフが出来たのでニコニコへ。また、今年度の例会残すところ2回となりました。皆様ニコニコご協力をお願い致します。

下田 徳彦

昨日の「はぐるま会」で優勝しました。ハンディが 34 もありラッキーそのものです。

平林 英一

昨日の「はぐるま会」にて BB 賞をもらいましたので、厄落としてニコニコへ。

三枝 祥一

昨日の「はぐるま会」一日楽しかったのでニコニコへ。

内田 茂

前例会では、誕生日記念と結婚記念日のお祝いを頂きありがとうございました。また、先日ウルトラマラソン（71km）の部にて完走致しましたのでニコニコへ。完走は当社員です。

田中 雅昭

昨日の「はぐるま会」最終戦お疲れ様でした。一日無事楽しく過ごせたのでニコニコへ。

中田 学

昨日の「はぐるま会」で馬が当たりましたのでニコニコへ。

岩本 正樹

昨日は、平林さんのおかげで良い事がありましたのでニコニコへ。

周 信夫

先日は結婚記念日のお祝いをありがとうございました。本日、要介護 1 の保険証が届き、身体障害者の認定がされました。リハビリをしてこの保険証を返納できるよう頑張りたいです。

松之木 映一

ニコニコ頑張ってください。

劔田 廣喜

本日早退させていただきます。申し訳ありません。

高橋 厚生